

特別支援教育就学奨励費に係る収入額・需要額調書

記載例

(整理番号) No.

保護者等氏名（記名）		住所		児童・生徒氏名		学校名、学年（特別支援教育学級名）		※都道府県の地区別区分 （Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ、Ⅵ） 地域の級地区分 1-1、 1-2、 2-1 2-2、 3-1、 3-2		学校長確認印	
山 田 太 郎		洞爺湖町栄町 5 8 番地		山 田 一 郎		洞爺湖町立〇〇学校□□学級					
世帯の収入状況			世帯の状況（昨年 12 月末日現在）			需 要 額 等					
			氏 名	生年月日 （満年齢）	在学学校名・学年 （特別支援学級の 通学の有無）	教 育 扶 助 基 準			生 活 扶 助 基 準		
通学費	学校給食費	基準学				第 1 類	期末一時 扶助費	第 2 類			
所得 控 除 前 の	総所得金額	円	山田 太郎	昭和〇〇年〇〇月〇〇日 （ 〇〇 才）	△△建設						f（基準額）
	退職所得金額		山田 花子	昭和〇〇年〇〇月〇〇日 （ 〇〇 才）	主婦						円
	山林所得金額		山田 一郎	昭和〇〇年〇〇月〇〇日 （ 〇〇 才）							g（地区別冬季加算額） 円
	計	A	山田 次郎	昭和〇〇年〇〇月〇〇日 （ 〇〇 才）							h 住宅扶助基準 円
所得 控 除	社会保険料			年 月 日 （ 才）							円
	生命保険料			年 月 日 （ 才）							i 需要額 （a～h の合計）
	損害保険料			年 月 日 （ 才）							
	計	B		年 月 日 （ 才）							円
所得額（A－B）		C		年 月 日 （ 才）							収入額／需要額
所得月額（C×1／12）		D	源泉徴収票等により記入 して下さい								F／i＝
障害者加算控除 （保護基準により算定）		E									
収入額（D－E）		F				a	b	c	d	e	
通学 費 明 細	（通学費を要した者ごとに記入すること）					特記事項				支弁区分 □Ⅰ段階（令第2条第1号該当） □Ⅱ段階（ 第2号該当） □Ⅲ段階（ 第3号該当）	

（注） 1． 支弁区分欄は、特別支援教育学級の場合は、収入額が需要額の 2.5 倍未満の者はⅡ段階、2.5 倍以上の者はⅢ段階として処理すること。
2． 特記事項欄は、生活保護等の該当事項を記入すること。
3． 整理番号は個人支給台帳の番号に合わせること。